

2010年2月期

---

# 決算説明資料

---

2009年3月～2010年2月



株式会社 **エスケイジャパン**



代表取締役社長 久保 敏志

(証券コード:7608)

# SKグループ事業内容(2010年2月28日現在)



(Stock code: 7608)



- ・アミューズメント業界向け販売部門
- ・SP(販売促進)部門
- ・ECサイト(インターネットショッピング)部門

## 主要販売先

- ・アミューズメント施設  
(路面店、量販店・メーカー系オペレーター等)
- ・一般企業、広告代理店等



- ・物販業界向け卸販売部門

## 主要販売先

- ・キャラクター雑貨専門店
- ・GMS(総合スーパー)
- ・テーマパーク等

## SK JAPAN GROUP



- ・キャラクターグッズの企画開発、販売

## 主要販売先

- ・家電量販店
- ・ホームセンター、雑貨専門店
- ・ディスカウントストア



- ・小売事業

## 店舗数: 3店舗

- ・心齋橋店
- ・広島本通り店
- ・松山銀天街店

# 業績報告

# 2010年2月期業績

## 連結

(単位:百万円)

	09/03-10/02	08/03-09/02	前期比
売上高	9,585	9,264	103.5%
売上総利益 (売上総利益率)	2,719 (28.4%)	2,185 (23.6%)	124.5%
営業利益 (営業利益率)	493 (5.1%)	△437 (—)	—
経常利益	527	△476	—
純利益	302	△789	—

アミューズメント向け販売部門の好調により黒字達成

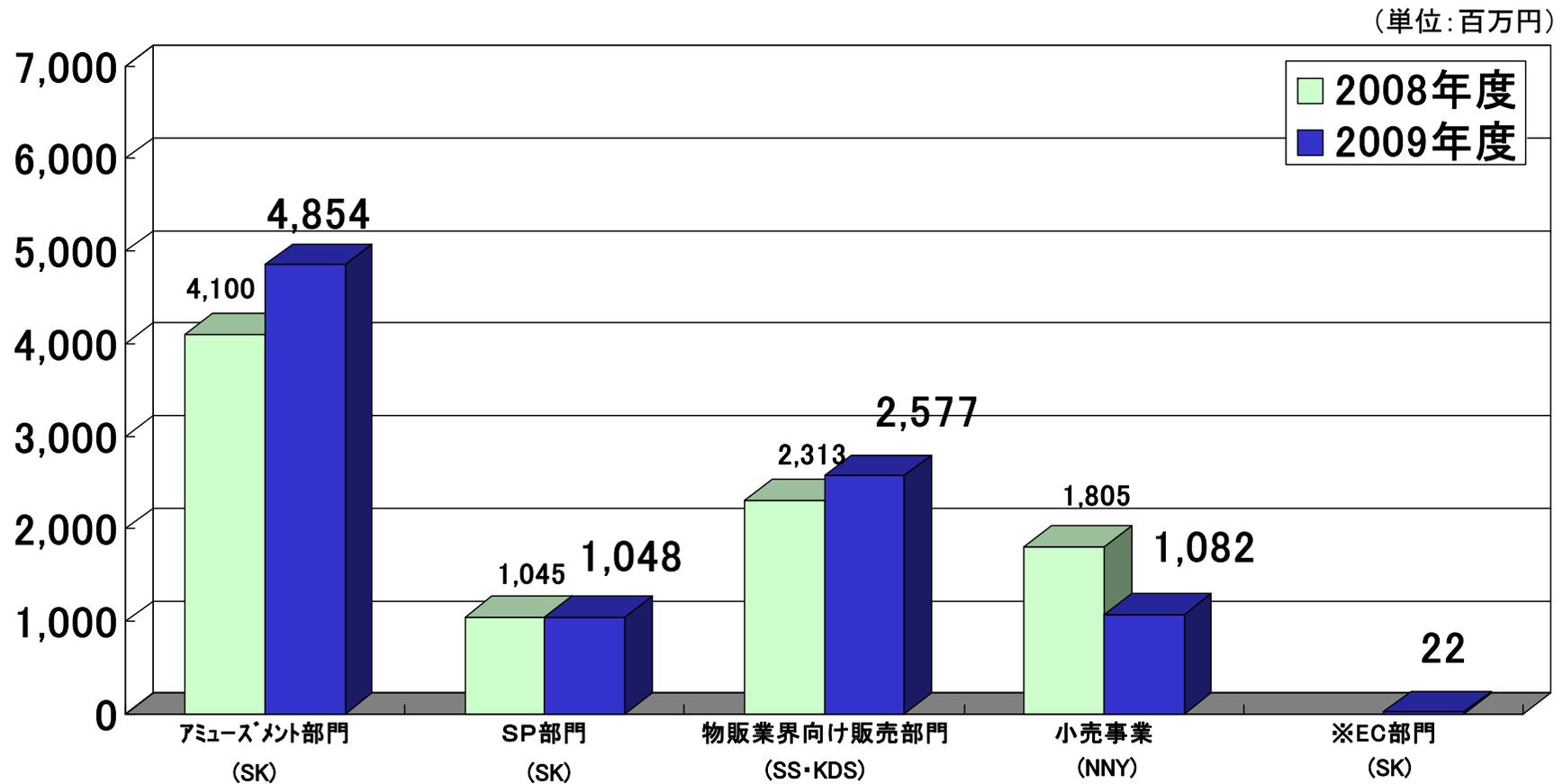
# 2010年2月期業績

单体	09/03-10/02	08/03-09/02	(単位:百万円) 前期比
売上高	6,016	5,219	115.3%
売上総利益 (売上総利益率)	1,739 (28.9%)	1,150 (22.0%)	151.3%
営業利益 (営業利益率)	435 (7.2%)	△233 (—)	—
経常利益	496	△248	—
純利益	311	△494	—

オリジナル商品のヒットにより売上総利益率は6.9ポイント上昇

# 連結売上高の内訳(部門別)

部門別の売上高 (前年比)



※EC(インターネットショッピング)部門は2009年4月よりスタートした新事業です現在楽天市場に2店舗、Yahoo!ショッピングに1店舗出店をしております

# 要約連結貸借対照表

**【資産の部】**
**【負債・純資産の部】**

(単位:百万円)

項 目	10年2月	09年2月	項 目	10年2月	09年2月
	28日現在	28日現在		28日現在	28日現在
流動資産	2,532	2,237	流動負債	1,491	1,813
			固定負債	228	107
			負債合計	1,719	1,921
			資本金	440	440
固定資産	1,076	1,350	資本剰余金	471	471
			利益剰余金	1,014	786
			純資産合計	1,889	1,665
資産合計	3,608	3,587	負債・純資産 合 計	3,608	3,587

**たな卸資産は前期比24.6%減少**

# セグメント別事業報告

# セグメント別ハイライト

## 【アミューズメント業界向け販売部門】

- 多店舗展開するオペレーターへの提案営業を強化
- 「まるねこくらぶ」をはじめとする自社企画商品や、他の有名キャラクター商品がヒット
- 売上高は4,876百万円(前期比18.9%増)

## 【SP業界向け販売部門】

- 雑誌の付録や外食チェーンのキャンペーン用のOEMなどで売上増
- 売上高は1,048百万円(前期比0.3%増)

## 【物販業界向け販売部門】

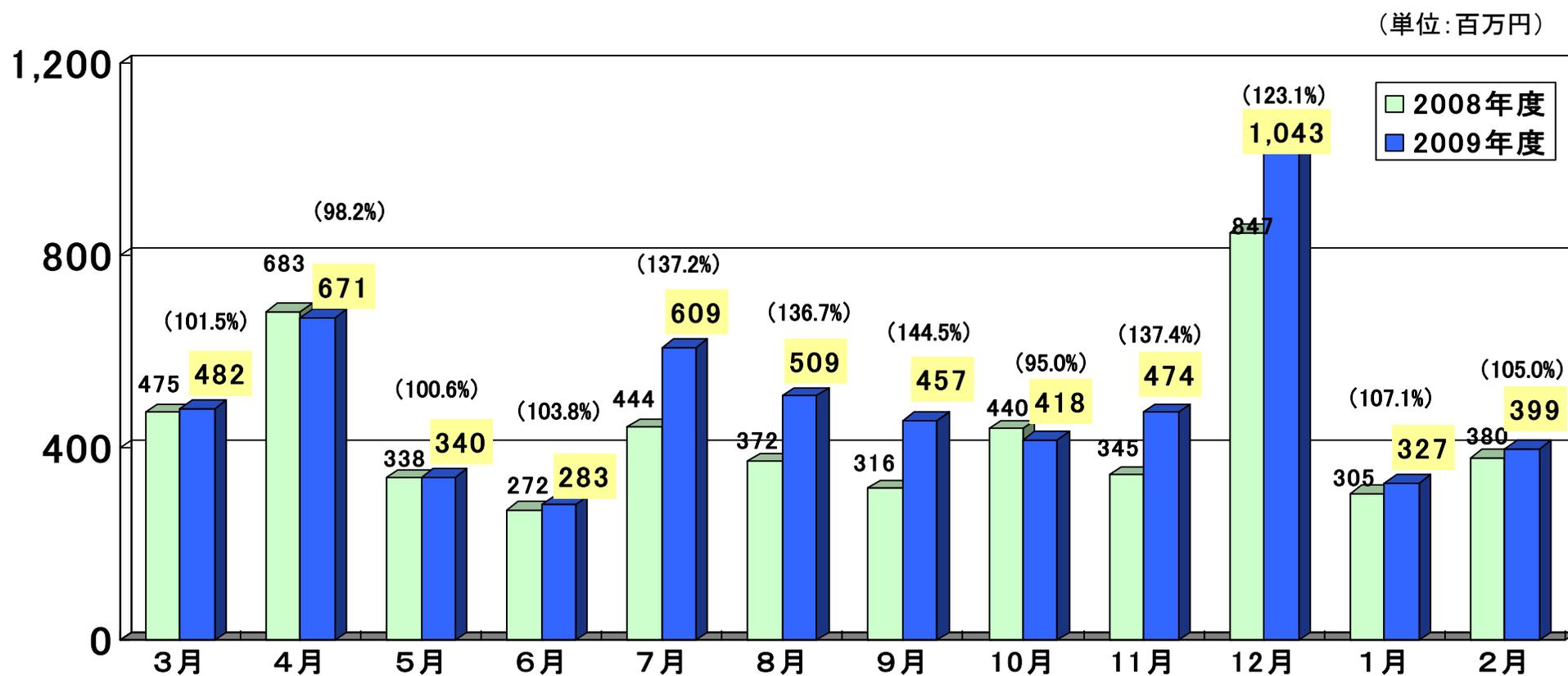
- 「ワンピース」「ウサビッチ」等のグッズが好調に推移
- 前期好調であった腹巻をキャラクターを増やして展開し売上増に寄与
- 売上高は2,577百万円(前期比11.4%増)

## 【小売事業】

- 本部のスリム化、販売経費の削減、商品在庫回転率の向上等、あらゆる業務改善を実施
- 広島本通り店、松山銀天街店では効果が出たものの、心齋橋店は黒字には至らず
- 服飾雑貨専門の実験店は好調に推移し、今後の本格的な展開を目指す
- 売上高は1,082百万円(前期比40.0%減)

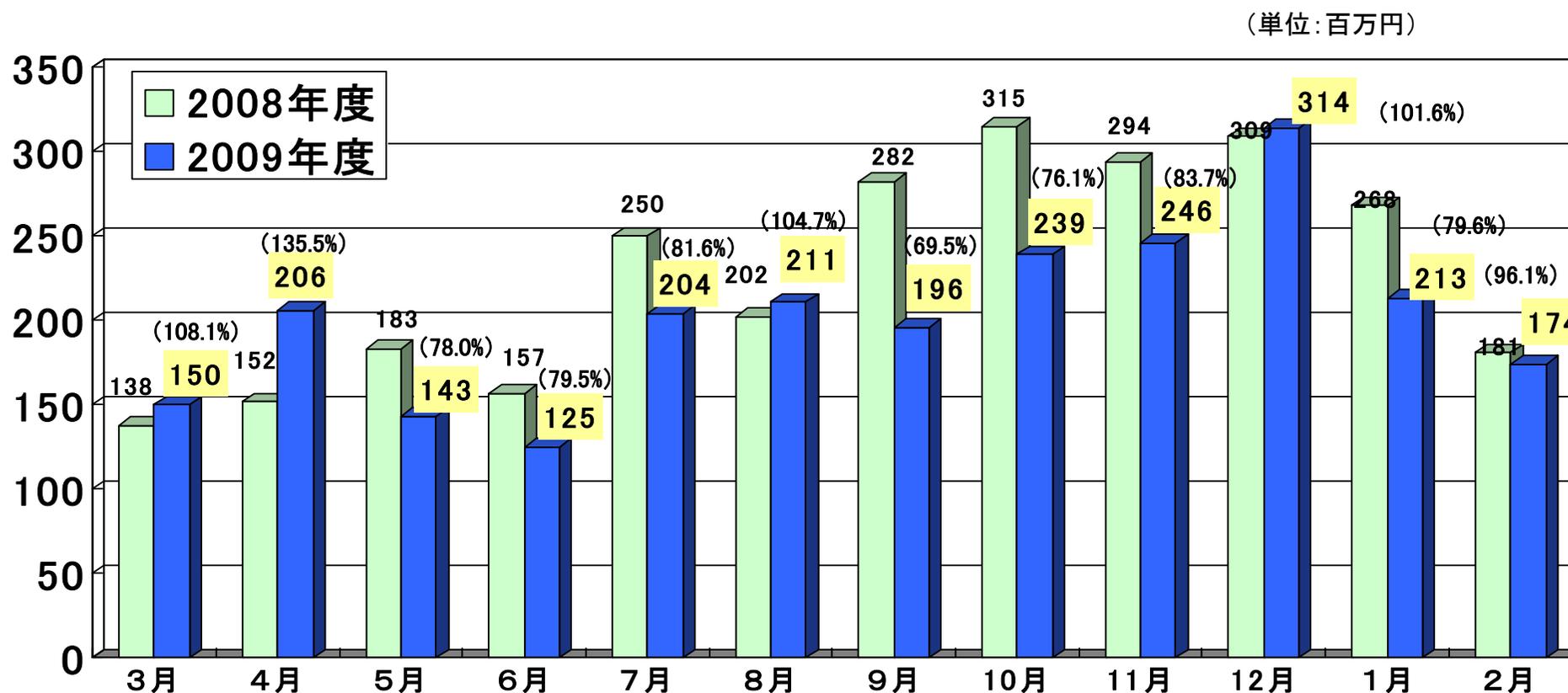
# エスケイジャパン 売上高の推移

3月～2月 売上高の推移(前年比)



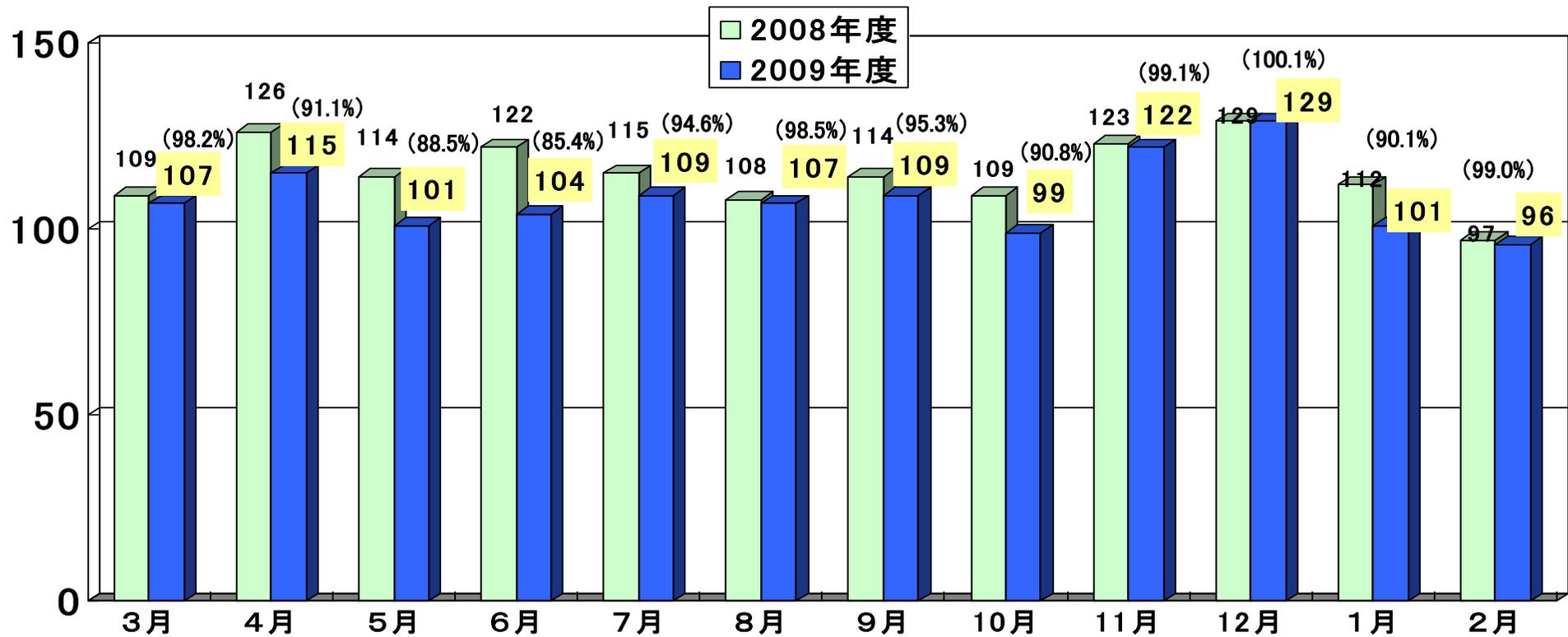
# エスケイジャパン 在庫金額の推移

## 3月～2月 在庫金額の推移(前年比)



# エスケイジャパン 販売管理費の推移

3月～2月 販売管理費の推移(前年比)



# 配当および業績見込み

# 株主還元

当社は株主還元として年12円(中間6円、期末6円)の配当を基本にし、計画を上回る利益が見込める場合は、増配もしくは株式分割を実施することを経営の重要課題としております。

	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3	2006/2	2007/2	2008/2	2009/2	2010/2 (予定)
株式分割	—	1:1.3	1:1.2	1:1.3 1:1.1	—	—	—	—	—
配当金	13円 (うち記念 配当1円)	16円 (うち記念 配当4円)	17円 (うち記念 配当5円)	20円 (うち記念 配当8円)	14円 (うち記念 配当2円)	14円 (うち特別 配当2円)	12円	9円	14円 (うち記念 配当2円)
増配	大証2部 上場記念	東証2部 上場記念	阪神 タイガース 優勝に伴う 好業績 に対して (※)	東証 大証 1部上場 記念 創立15周 年記念	阪神タイ ガース 優勝  (※)	当初の 計画を 上回る 好業績 達成			創立20 周年記念

(※)SKグループは阪神タイガースグッズを企画販売し、また阪神タイガースオフィシャルショップをナカヌキヤ広島本通り店で展開しており、グッズの企画販売を通して阪神タイガースを応援してきたことによります。

### ①新部門の早期確立

- ・EC部門の顧客獲得と安定運用

3サイトの合計月次売上500万円、繁忙月1,000万円の達成

- ・SKJ USA

9月からの本格稼動に備えて、6月より現地に赴任  
現地業者へのOEM展開や販売を計画

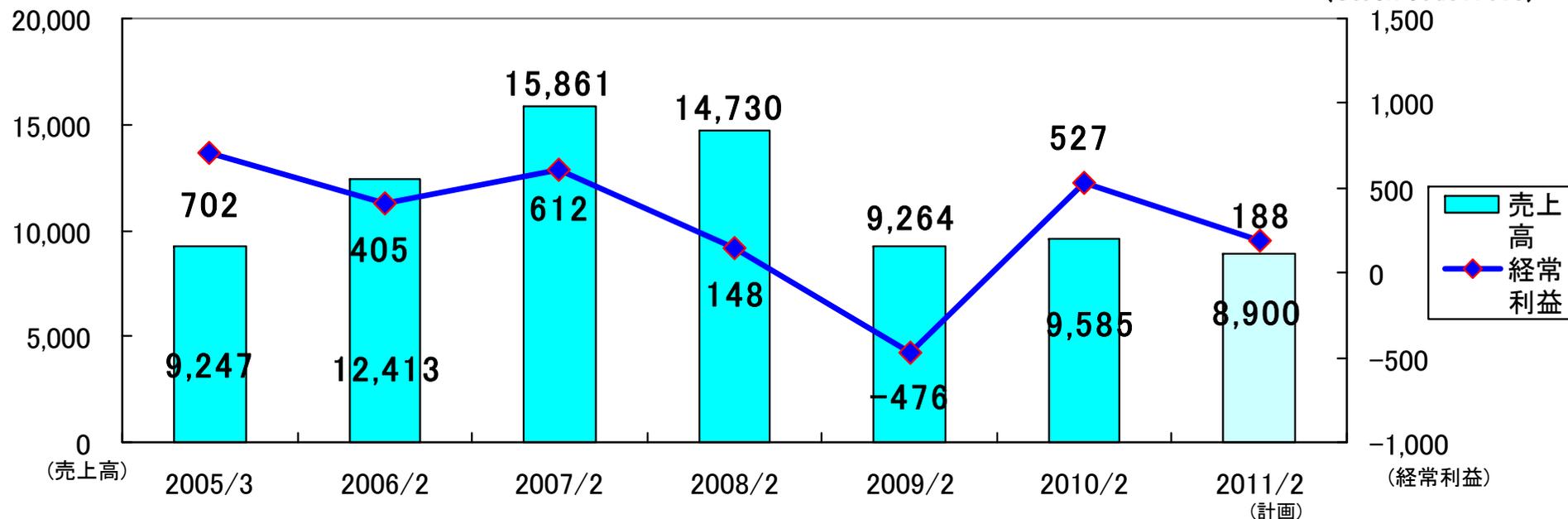
### ②コストダウンの更なる推進

- ・主要商社、工場への発注集中による売上原価の低減

- ・販売経費の徹底した見直しによるコストダウン

# 2011年2月期 通期業績見込み (単位:百万円)

(Stock code: 7608)



	連 結			単 体		
	11年2月期予想	10年2月期実績	予想増減率	11年2月期予想	10年2月期実績	予想増減率
売上高	8,900	9,585	-7.2%	5,400	6,016	-10.2%
営業利益	185	493	-62.5%	91	435	-79.1%
経常利益	188	527	-64.3%	113	496	-77.2%
当期純利益	160	302	-46.8%	109	311	-65.0%